

ドルビーNR B・C、HX-PRO搭載  
さまざまなテーププレイが楽しめる  
再生リバーズ+録再リバーズのWカセットデッキ

# K-200X

●●2メカ1オペレーションの便利なWリバーズ  
K-200Xは再生のDECK Aと録再のDECK Bから構成されたクイックリバーズ方式Wデッキ仕様。  
①ミュージックサーチは、現在聴いている曲と次の曲の頭出しが可能。②オートレックミュートは、録音時に4秒間のブランクスペースを設定。③レックリターンは、録音時に巻戻し操作をすると録音開始位置まで戻って停止。④メモリストップは、早送り・巻戻しをするとメモリー設定したところで停止。⑤2ウェイ2スピードダビングは、DECK AからDECK Bへ標準スピードか倍速かのどちらかを選んでダビング可能。⑥スキップダビングは、長さの異なるテープ同士でダビングする際、DECK Aに15秒以上のブランクがある場合にはDECK Bは録音スタンバイで停止。曲が出たところで再びダビングを開始。⑦ブランクスキップは、再生時に15秒以上のブランクスペースがある場合に、自動的に次の曲まで早送りして再生。⑧リレー再生は、DECK AからDECK Bへのリバーズモード設定で3

パターン連続再生を可能。⑨リバーズモードは、DECK A、Bどちらも片面だけ、1往復のみ、両面を8回まで往復（DECK B録音時は1往復のみ）と3モードを選択可能。⑩スリープは、再生出力レベルが自動的に6dB下がり、テープエンドでオートストップすると電源をオフ。テープを聴きながらおやすみになるときに便利。以上のようにWリバーズデッキならではの多彩なテーププレイが楽しめます。  
●●ドルビーNR B-Cに加えてHX-PROも採用  
K-200Xのヘッドは高周波特性にもすぐれた音の良いハードパーマロイ。裸特性を徹底的に良くしたうえで、ドルビーNR B-Cタイプを搭載。さらに、録音時のバイアスを録音信号の高域レベルの強さに応じて自動調整するドルビーHX-PROを内蔵することにより高域特性を改善。コンパクトディスクのような高ダイナミックレンジのソースも余裕をもって対応しています。また、オートテープセレクトにより、ノーマル、クローム、メタルのどのテープを使っても自動的に正しいEQ/バイアスをセットす

ることができるため、テープを差し替えるたびにセレクトを切替える手間が要りません。  
●●リニア電子カウンター付タイマー機能内蔵  
4桁デジタル表示のリニア電子カウンターを搭載しています。このカウンターはテープランニングカウンターとして機能するのももちろん、タイマー機能を内蔵していますので、留守録音をする、目覚まし再生をするなどの使い方ができます。さらに、タイマーエブリ機能も内蔵。毎日同じ時間にタイマー動作をくり返し楽しむこともできます。

(K-200Xの主な規格) ●テープ録再型式/オートリバーズステレオダブル (DECK A:再生、DECK B:録再) ●ヘッド構成/DECK A:再生ハードパーマロイ・ロータリーヘッド/DECK B:録音・再生・消去一体ロータリーヘッド (録再ハードパーマロイ、消去ダブルギャップフェライト) ●モータ/キャプスタン用:DCサーボモータ×2、リール用:DCフラットトルクモータ×2、アシスト用:DCモータ ●ワウフラッタ/0.05%以下 (JIS WRMS) ●SN比/72dB (ドルビーNR Cオン) ●チャンネルセパレーション/40dB ●メータ/2色7セグメント・ピークレベルメータ ●ノイズリダクション/ドルビーNR B-C ●定格消費電力/20W ●外形寸法/340W×120H×370Dmm ●重量/6.5kg

ステレオカセットデッキK-200X ¥79,800



●あなたが、放送やレコード、その他の録音物から録音したものは、個人として楽しむのはかまいません。著作権上、権利者に無断では使用できません。  
●ドルビーは、ドルビーラボラトリーズの商標です。●ステレオの補修用性能部品の最低保期間は製造打切り後8年です。●規格及び仕様は、改良のいへ予告なく変更することがあります。●掲載商品について、くわしいことは販売店でおたずね下さい。もし販売店でお分りにならない時は、当社におたずね下さい。●保証書を添付しております。保証書はお買い上げ販売店で所定の事項を記入されたものをお受け取り下さい。●掲載商品の色調は実物と異なる場合があります。



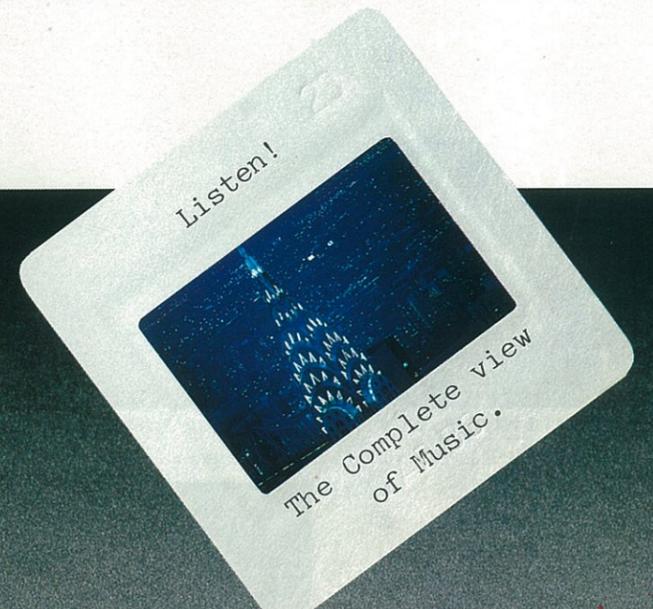
**YAMAHA**  
日本楽器製造株式会社  
〒430 静岡県浜松市中沢町10-1  
日本楽器製造株式会社ステレオ事業部  
TEL.(0534)71-1146  
1985年11月作成  
カタログコード ACA511  
製作:日本楽器製造株式会社広告課

●おことわりなく価格・仕様を変更することがありますのでご了承ください。



# カセットデッキ総合カタログ

K-1xw・K-1x・K-750a・K-550・K-200X



デジタルソースにも完璧に対応する  
高度な基本性と贅沢な機能の数々です  
新時代の高級デッキの在り方を示唆します

# K-1x

ていますが、20kHz以上の再生も可能なK-1xのような高級機では、再生時に自己消磁を起こし録音内容のレベル低下をきたす恐れもあるため、ここでは、0.3μm厚のガラス結晶をコーティング(イオンプレーティング)した高度なイオンプレーティングフェライトヘッドとしています。

●●走行系もアンプ系も、機能も操作性も最高です  
テープ走行系には新開発のクローズドループデュアルキャプスタン方式を採用(テクニカルレポート参照)。ピュアカレントダム装備の高性能デュアルFET差動入力・ダイレクトカップリング・再生イコライザアンプ。高出力の得られる録音用高性能オペアンプ。安定化±2電源、Bus-Barアースラインなどなど、すべてに音のための最善を尽し、機能・操作性という点でもマスターデッキの名に相応しい仕上がりです。

アセンダストは、飽和磁束密度が極めて高く、磁気

■K-1xシーリングポケット内部&2色FLディスプレイ



(K-1x/K-1xwの主な規格)●テープ駆動方式/クローズドループデュアルキャプスタン●モーター/キャプスタン用: DCサーボモーター、リール用: フラットトルクDCモーター、アシスト用: DCモーター●ヘッド/録音: ピュアセンドガスト3枚ラミネート、再生: ピュアセンドガスト3枚ラミネート、消去: イオンプレーティングダブルギャップフェライト●メータ: 最適録音レベル範囲インジケータ付き20セグメントワイドレンジ(-∞~+20dB)2色ピークメータ●ヘッドアンプ/デュアルFET差動入力

DCアンプ●バイアス調整/ダイナミック: ドルビー-HX-プロフェッショナル、スタティック: ヤマハORBIT●カウンタ/4桁デジタルリニアカウンタ●ワウフラット/0.03% (JIS-WRMS)、0.06% (EIAJ-Wピーク)●周波数特性/20Hz~18kHz±3dB(ノーマル: -20dB録音)、20Hz~20kHz±3dB(クローム: -20dB録音)、20Hz~23kHz±3dB(メタル: -20dB録音)●SN比/95dB(dbx ON)、73dB(ドルビーON)、56dB(NR OFF)●総合歪率(EIAJ)/0.5%(ノーマル)、0.5%(クローム)、0.8%(メタル)●クロストーク/60dB●消費電力/25W●寸法/435W×134H×380Dmm(K-1x)、474W×129H×378Dmm(K-1xw)●重量/7.6kg(K-1x)、9.8kg(K-1xw)

歪特性も大変優れているため、Dレンジの広い音楽の録音や再生を可能にし、また、当然素晴しくピュアな音楽を現実します。K-1xでは、録音ヘッド再生ヘッドともに、このピュアセンドガストをコア材とした3枚ラミネート構造の贅沢なヘッドを採用、再生用0.7μm、録音用2.0μmの理想的なギャップをとり、十分に低歪でDレンジの広い録音再生を可能にしています。また、消去ヘッドにはフェライトを採用し

●●音楽の全景をベスト録音するマスターデッキです  
デジタルソースがいよいよ成熟期を迎え、カセットデッキもまた、これまで経験したことのない音あるいは音楽への対応を迫られています。なかでも一番大きいのはダイナミックレンジの問題であり、カセットテープという伝送系の持つDレンジの制約から、半ば放置されていた大入力時の高域特性の劣化といった問題です。新しいヤマハのレコーディング・リファレンスK-1xは、テープのDレンジを実質的に2倍に拡大し、聴感上最も耳障りなテープノイズをも追放するdbxのノイズリダクションに加え、録音時の実効バイアスを常に一定に保つユニークなドルビー-HX-PROを搭載。高域特性の劣化を未然に防いでいます。コンパクトディスク等、広大なDレンジを持ったデジタルソースであったとしても、音楽の持つ全景を余すところなく再現し尽くします。

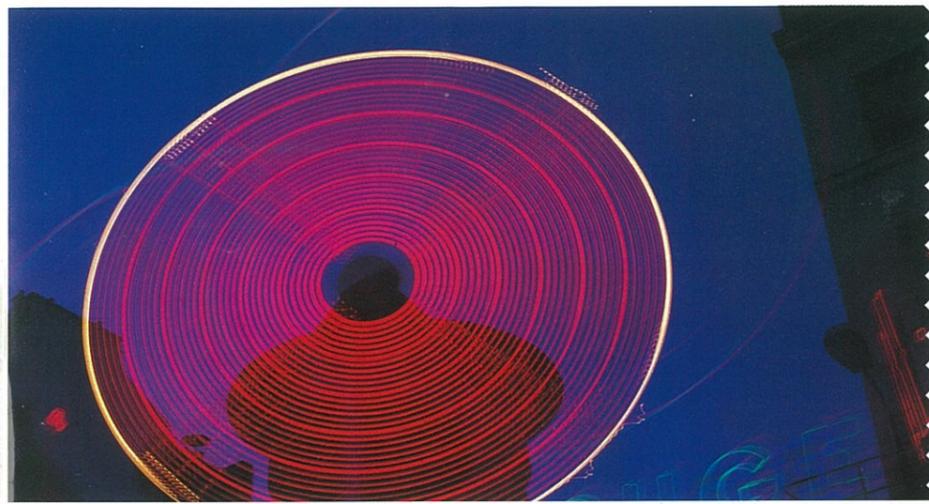
●●そして、ヤマハ・ピュアセンドガスト3ヘッド搭載  
加えてK-1xでは、録音ヘッド/再生ヘッドに、ヤマハお家芸のピュアセンドガストヘッドを採用。ピュ

ステレオカセットデッキK-1x ¥118,000



プロ感覚のスペシャル6機能に加え  
ドルビーHX-PROとdbx NRを新たに搭載  
ハードに使えるNewナナハン・リバーズ

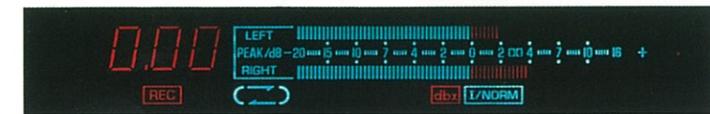
# K-750a



●●HX-PRO&dbxでデジタルソースも恐くない  
コンパクトディスクの出現でピークを迎えた一連のデジタル・ムーブメントを通して、音楽のダイナミックレンジといったことが大きく脚光を浴びています。特にカセットデッキでは、カセットテープ自身のDレンジが狭いこともあり、いかにしてデジタル時代のデジタルソースに対応してゆくかが重要なポイントになってきています。ニュー「ナナハン」K-750aは、まず、ソース全体のDレンジを一旦完全に圧縮して録音し、再生時に逆に2倍に拡大してやることにより、ライブステージのDレンジすら丸ごと再現してしまうというdbx NRシステムを搭載。さらには、広Dレンジ信号入力時の高域劣化を防ぐドルビー-HX-PROも搭載して、デジタル時代の到来を余裕たっぷりに歓迎するものです。イントネーションの弱い薄っぺらな再生と訣別し、歪もノイズも極少なリアルサイズのプレイバックをどうぞ!

●●ハードに使うシビアに録る。スペシャル6機能  
たとえば、レコードからのダビングなら、好きな曲

だけをプログラムして自動録音できるヤマハが始めたプログラム録音機能。テープの未録音部をスピーディに探し出し、テープ残量をカウンターに時間表示するとともに、録音可能部分でスタンバイする未録音部残量表示機能。そして、録音しながら、その音を正確にチェックすることができるモニター・ス



ピーカ・アウト機能やテープエンド・オートフェイ  
ドアウト&イン、オートフェイダー、オートソース  
チェンジなどといったプロ感覚のスペシャル6機能。  
そのほか、テープ演奏中に気に入ったフレーズがあっ  
た場合など簡単にその位置を呼び出せるメモリス  
トップ機能。同じ曲、同じプログラムを最高16回ま  
でリピート再生するリピート機能。ミュージックテ  
ープから好きな曲を好きな順に次々とプレイするプ

rogram再生機能。RECリターンやイントロスキヤ  
ン、前後1曲頭出し機能、スキップ再生などなど。  
まるでスタジオ・ディレクターやミキサーのよう  
に、とにかく四六時中デッキと対面し、ハードに使う  
といった方にぴったりなエディット・リバーズです!

●●常にベスト録音を約束する高性能と操作性です  
録音ヘッドには、歪やノイズが極めて少なく耐摩耗性にも秀れたセンドガストヘッドを採用。アンプ部には、セパレートアンプに使用されて好評のヤマハ・オリジナル・ピュアカレントダムを採用しています。録再総合0.1%以下の低歪率。NRオフでも55dB、dbxオンでは90dBという高SN比。ノーマルテープで30~16,000Hz±3dB、メタルなら30~20,000±3dBという広帯域を実現しています。また、テープの種類やNRのON/OFFに合わせて、自動的に、最適録音レベル範囲を表示する便利な機能もついていますから、常に、テープのダイナミックレンジを最大限有効に使ってのベスト録音が容易に可能になります。ふくよかて芯のしっかりした低音、爽やかに伸びきる高音、充実して厚みのある中音。そして、快適な操作性と便利で実質的な多機能です。

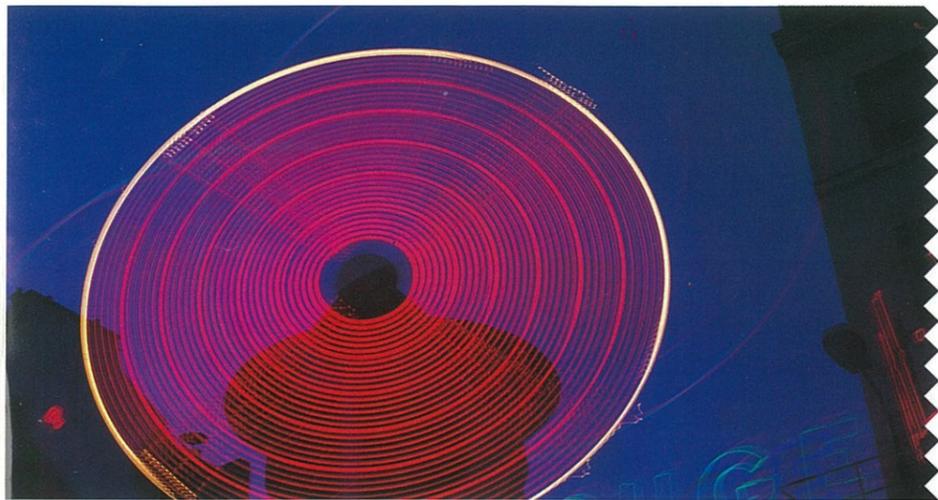
(K-750aの主な規格)●オートリバーズ方式/フォトセンサによるクイックリバーズ●ヘッド構成/センドガスト録音ヘッド、フェライト消去ヘッド●メカニズム/2+1モーターセパレートドライブ●モーター/キャプスタン用: DCサーボモーター、リール用: フラットトルクDCモーター、アシスト用: DCモーター●メカコントロール/マイコン制御フルロジック●ワウフラット/0.04% (JIS WRMS)、0.08% (EIAJ Wピーク)●周波数特性/30Hz~20kHz(メタル)●SN比/90dB (dbx ON)●メータ/2色12点ピーク FL (-20dB~+18dB)●SP out端子出力/700mW(8Ω)●定格消費電力/18W●外形寸法/435W×113.5H×302.5Dmm●重量/5.7kg

オートリバーズカセットデッキK-750a ¥79,800



\*本機の連続リピート再生機構は一般家庭用に設計されていますので、業務用、営業用等でのご使用はご遠慮下さい。

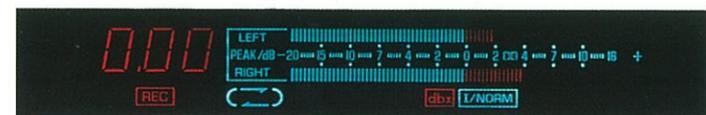
プロ感覚のスペシャル6機能に加え  
ドルビーHX-PROとdbx NRを新たに搭載  
ハードに使えるNewナナハン・リバーズ



●●HX-PRO&dbxでデジタルソースも恐くないコンパクトディスクの出現でビークを迎えた一連のデジタルムーブメントを通して、音楽のダイナミックレンジといったことが大きく脚光を浴びています。特にカセットデッキでは、カセットテープ自身のDレンジが狭いこともあり、いかにしてデジタル時代のデジタルソースに対応してゆかかが重要なポイントになってきています。ニュー「ナナハン」K-750aは、まず、ソース全体のDレンジを一旦1/2に圧縮して録音し、再生時に逆に2倍に拡大してやることにより、ライブステージのDレンジすら丸ごと再現してしまうdbx NRシステムを搭載。さらには、広Dレンジ信号入力時の高域劣化を防ぐドルビーHX-PROも搭載して、デジタル時代の到来を余裕たっぷりに歓迎するものです。イントネーションの弱い薄っぺらな再生と訣別し、歪もノイズも極少なリアルサイズのプレイバックをどうぞ！

●●ハードに使うシビアに録る。スペシャル6機能たとえば、レコードからのダビングなら、好きな曲

だけをプログラムして自動録音できるヤマハが始めたプログラム録音機能。テープの未録音部をスピーディに探し出し、テープ残量をカウンターに時間表示するとともに、録音可能部分でスタンバイする未録音部残量表示機能。そして、録音しながら、その音を正確にチェックすることができるモニター・ス



ピーカ・アウト機能やテープエンド・オートフェイドアウト&イン、オートフェイダー、オートソースチェンジなどといったプロ感覚のスペシャル6機能。そのほか、テープ演奏中に気に入ったフレーズがあった場合など簡単にその位置を呼び出せるメモリストップ機能。同じ曲、同じプログラムを最高16回までリピート再生するリピート機能。ミュージックテープから好きな曲を好きな順に次々とプレイするプ

オートリバースカセットデッキK-750a ¥79,800



※本機の連続リピート再生機構は一般家庭用に設計されていますので、業務用、営業用等でのご使用はご遠慮下さい。

# K-750a

プログラム再生機能。RECリターンやイントロスキャン、前後1曲頭出し機能、スキップ再生などなど。まるでスタジオ・ディレクターやミキサーのように、とにかく四六時中デッキと対面し、ハードに使うといった方にぴったりのエディット・リバーズです！

●●常にベスト録音を約束する高性能と操作性です録再ヘッドには、歪やノイズが極少で耐摩耗性にも秀れたセンダストヘッドを採用。アンプ部には、セパレートアンプに使用されて好評のヤマハ・オリジナル・ピュアカレントダムを採用しています。録再総合0.1%以下の低歪率。NRオフでも55dB、dbxオンでは90dBという高SN比。ノーマルテープで30~16,000Hz±3dB、メタルなら30~20,000±3dBという広帯域を実現しています。また、テープの種類やNRのON/OFFに合せて、自動的に、最適録音レベル範囲を表示する便利な機能もついていますから、常に、テープのダイナミックレンジを最大限有効に使ってのベスト録音が容易に可能になります。ふくよかで芯のしっかりした低音、爽やかに伸びきる高音、充実して厚みのある中音。そして、快適な操作性と便利で実質的な多機能です。

(K-750aの主な規格) ●オートリバーズ方式/フォトセンサによるクイックリバーズ ●ヘッド構成/センダスト録再ヘッド、フェライト消去ヘッド ●メカニズム/2+1モーターセパレートドライブ ●モーター/キャプスタン用: DCサーボモーター、リール用: フラットトルクDCモーター、アシスト用: DCモーター ●メカコントロール/マイコン制御フルロジック ●ワウフラッタ/0.04% (JIS WRMS)、0.08% (EIAJ W-peak) ●周波数特性/30Hz~20kHz (メタル) ●SN比/90dB (dbx ON) ●メータ/2色12点ピークFL (-20dB~+18dB) ●SP out端子出力/700mW (8Ω) ●定格消費電力/18W ●外形寸法/435W×113.5H×302.5Dmm ●重量/5.7kg

# K-550

高精度タイマー内蔵で、フルタイムがカセットタイム！絶対便利な編集リバーズ。

●●カセットデッキが時間コントロールを始めた！新しいヤマハのK-550は、高精度タイマーと精密リニアカウンターを組合せて搭載することによって、素晴らしい機能性を実現、カセットデッキをますます身近かでフレンドリーなものにしています。たとえば、テープ音楽を自覚まし時計がわりにしたい人やパーティなどでのちょっとした演出にも便利なタイマー再生。パワー-SWの下のタイマー-SWの隣りにロータリー-SWでセットしておけば、お望みの時刻にテープ再生がスタートし、ストップいたします。もちろん、タイマー録音も同じように簡単操作。チューナーとの連動でエアチェックミス無くし、聴きにくい番組は聴き逃し無しです！毎日同時刻の繰返し再生/録音を命令することも可能です。そうして、さらにはパワー-SWをONにすると、ヘッドの使用時間が積算されて約3秒間自動的に表示されるメンテナンスモニター。ヘッドクリーニングのタイミングをミスせずにすみ、いつも本来のいい音で音楽が楽しめます。そのほか、録音しかけのテープにつなげて録音しようなどという時にとても便利なテープ残量時間表示。あとのくらい録音可能かを、SWひとつで自動的に計測しタイム表示してくれます。スリープタイマーもついで、まさしくカセットライフは、録音も再生も自由自在。K-550なら、24時間フルタイムがカセットタイム！

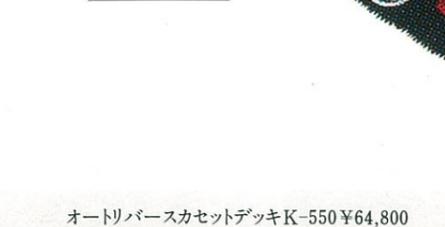
今や、あらゆるミュージックシーンの中心を占めるテープ音楽を、オールマイティにタイムコントロールします。音楽は大好きだけど、ドライブもスポーツ



大好きとおっしゃる多趣味人間にぜひ。

●●カセットデッキが異空間コントロールを始めた！ヤマハの新しいカセットデッキK-550は、そのうえ、独創的なカーステレオ専用イコライザをも内蔵。走るリスニングルームとも呼ぶべきカー空間でのベストリスニングを実現すべく、専用SWをワンタッチでオンにすれば、カーステレオで再生した場合に最適な音響特性となるように、自動的にイコライジングして録音してまいります。これで、カーステレオで聴いても、十分な低音とナチュラルな高音、実に本格的なステレオ再生です。ドライブ空間まで、鮮やかにコントロールしてしまおう。周到なK-550。

●●そして、編集デッキの多機能オートリバーズは、回路的にもシンプルでトラブルの少ないロータリー方式で、定評あるヤマハのクイックリバーズ方式で、ドルビーB・Cも内蔵。ワウフラッタ0.05% (WRMS)・SN比72dB以上 (ドルビーC) の高度な基本性能です。さらには、K-750aゆずりの実用的で便利な多機能。たとえば、カウンターの残量表示が「0:00」になると自動的にフェイドアウト。クイックリバーズされた後に、今度は、自動的にフェイドインするテープエンドオートフェイドアウト&インや、自然な録音開始/終了を演出するオートフェイダー。曲の自



オートリバースカセットデッキK-550 ¥64,800



※本機の連続リピート再生機構は一般家庭用に設計されていますので、業務用、営業用等でのご使用はご遠慮下さい。

# K-550

動頭出しのために必要な曲間をワンタッチで簡単

●●オートRECミュート。録音中にダイレクトに巻き戻し操作をする

と、録音したところまで巻き戻して自動的にストップするという録音やり直しにも便利なRECリターン。テープ再生が終了した時には自動的にチューナー等へスイッチがリレーされ音楽を絶やすことのないオートソースチェンジ。曲の頭の部分だけを約10秒間ずつ次々と再生し、聴きたい曲を素早く探せるイントロスキャン。さらには、再生中に無録音部が約15秒間続くと、自動的に次の曲まで早送りして再生を再開するスキップ再生などなど。まさしく、エディット・リバーズの名に相応しい充実多機能です。基本性能ももちろんですが、カセットデッキは、ファンクションの沢山ついたものが楽しくて素敵です。K-550で、本当にアクティブなテープ音楽・カセットライフを心ゆくまで満喫下さい！

(K-550の主な規格) ●オートリバーズ方式/ロータリー方式 ●ヘッド構成/録再・消去一体マウント・ロータリーヘッド (録再ヘッド: パーマロイ・消去ヘッド: フェライト) ●メカニズム/2+1モーター・セパレートドライブ ●モーター/DCサーボモーター (キャプスタン駆動)・フラットトルクDCモーター (リール駆動)・DCモーター (ヘッド反転) ●ワウフラッタ/0.05% (JIS WRMS)、0.08% (EIAJ W-peak) ●SN比/72dB (ドルビーC・ON) ●チャンネルセパレーション/40dB ●メータ/2色12点ピークLED (-20dB~+8dB) ●ノイズリダクション/ドルビーB、C ●定格消費電力/18W ●外形寸法/435W×113.5H×302.5Dmm ●重量/5.2kg

デジタルソースにも完璧に対応する  
高度な基本性と贅沢な機能の数々です  
新時代の高級デッキの在り方を示唆します

# K-1x

ハイグレードなK-1xの思想を受け継ぎ  
そのうえで最良のクオリティパーツを使用  
音質重視設計を貫いたカセットデッキの頂点です

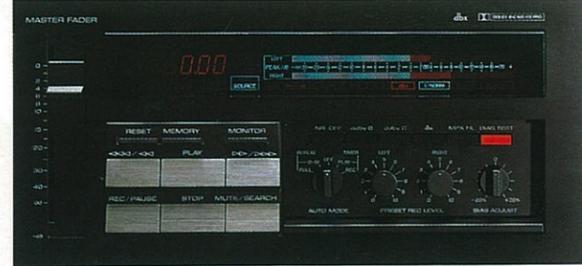
# K-1xw



●●音楽の全景をベスト録音するマスターデッキです  
デジタルソースがいよいよ成熟期を迎え、カセットデッキもまた、これまで経験したことのない音あるいは音楽への対応を迫られています。なかでも一番大きいのはダイナミックレンジの問題であり、カセットテープという伝送系の持つDレンジの制約から、半ば放置されていた大入力時の高域特性の劣化といった問題です。新しいヤマハのレコーディング・リファレンスK-1xは、テープのDレンジを実質的に2倍に拡大し、聴感上最も耳障りなテープノイズをも追放するdbxのノイズリダクションに加え、録音時の実効バイアスを常に一定に保つユニークなドルビー-HX-PROを搭載。高域特性の劣化を未然に防いでいます。コンパクトディスク等、広大なDレンジを持ったデジタルソースであったとしても、音楽の持つ全景を余すところなく再現し尽くします。

●●そして、ヤマハ・ビュアセンダスト3ヘッド搭載  
加えてK-1xでは、録音ヘッド/再生ヘッドに、ヤマハお家芸のビュアセンダストヘッドを採用。ビュ

アセンダストは、飽和磁束密度が極めて高く、磁気



アセンダストは、飽和磁束密度が極めて高く、磁気歪特性も大変優れているため、Dレンジの広い音楽の録音や再生を可能にし、また、当然素晴しくビュアな音楽を現実します。K-1xでは、録音ヘッドと再生ヘッドとともに、このビュアセンダストをコア材とした3枚ラミネート構造の贅沢なヘッドを採用、再生用0.7μ、録音用2.0μの理想的なギャップをとり、十分に低歪でDレンジの広い録音再生を可能にしています。また、消去ヘッドにはフェライトを採用し

ていますが、20kHz以上の再生も可能なK-1xのような高級機では、再生時に自己消磁を起こし録音内容のレベル低下をきたす恐れもあるため、ここでは、0.3μ厚のガラス結晶をコーティング(イオンプレーティング)した高度なイオンプレーティングフェライトヘッドとしています。

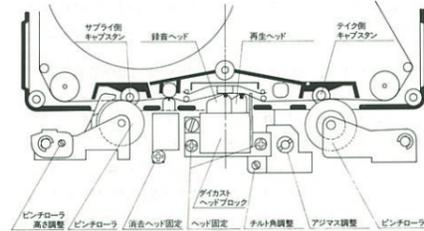
●●走行系もアンプ系も、機能も操作性も最高です  
テープ走行系には新開発のクロズドループデュアルキャプスタン方式を採用(テクニカルレポート参照)。ビュアカレントダム装備の高性能デュアルFET差動入力・ダイレクトカップリング・再生イコライザアンプ。高出力の得られる録音用高性能オペアンプ。安定化±2電源、Bus-Barアースラインなどなど、すべてに音のための最善を尽し、機能・操作性という点でもマスターデッキの名に相応しい仕上がりです。

【K-1x/K-1xwの主な規格】●テープ駆動方式/クロズドループデュアルキャプスタン●モータ/キャプスタン用:DCサーボモータ、リール用:フラットトルクDCモータ、アシスト用:DCモータ●ヘッド/録音:ビュアセンダスト3枚ラミネート、再生:ビュアセンダスト3枚ラミネート、消去:イオンプレーティングダブルギャップフェライト●メータ:最適録音レベル範囲インジケータ付き20セグメントワイドレンジ(-∞~+20dB)2色ピークメータ●ヘッドアンプ/デュアルFET差動入力DCアンプ●バイアス調整/ダイナミック:ドルビー-HX-PROエッショナル、スタティック:ヤマハORBIT●カウンタ/4桁デジタルリアカウンタ●ワウフラッタ/0.03% (JIS-WRMS)、0.06% (EIAJ-Wピーク)●周波数特性/20Hz~18kHz±3dB(ノーマル: -20dB録音)、20Hz~20kHz±3dB(クローム: -20dB録音)、20Hz~23kHz±3dB(メタル: -20dB録音)●SN比/95dB (dbx ON)、73dB (ドルビーC ON)、56dB (NR OFF)●総合歪率 (EIAJ)/0.5% (ノーマル)、0.5% (クローム)、0.8% (メタル)●クロストーク/60dB●消費電力/25W●寸法/435W×134H×380Dmm (K-1x)、474W×129H×378Dmm (K-1xw)●重量/7.6kg (K-1x)、9.8kg (K-1xw)

●●クリアな再生音、メカ・アンプ独立ツイン電源  
ヤマハのカセットデッキ・テクノロジーの粋を集めて、メカ部・アンプ部の内部仕様から外観に至るまで磨き上げた最高級カセットデッキが、このK-1xwです。すでにテープ愛好家から高く評価されているヤマハブラックのK-1xをベースに、新たにメカ部・アンプ部独立の電源トランスを搭載。メカ系・アンプ系のそれぞれに独立給電することにより、メカ系電源のノイズをアンプ系に及ぼすことなく、クリアな音質を得ています。さらに電源回路には、信頼性に富むオーディオ用電源コンデンサを、信号系路に使われるカップリング・コンデンサには、試聴により厳選された最良のオーディオ用コンデンサを使用するなど、特性にあらわれないレベルまで音質重視設計を徹底して貫いています。

●●クロズドループデュアルキャプスタン採用  
カセットデッキが他のオーディオ機器と大きく異なる点は、音質に対してメカニズム部のウェイトがは

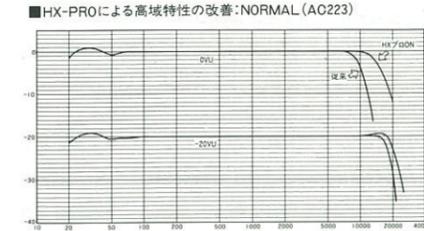
●●動的バイアスで高域改善、ドルビー-HX-PRO  
K-1xwはドルビー-NR B-Cタイプ、dbx NRのノイズリダクションシステムに加えて、高域特性を改善するドルビー-HX-PROを搭載しています。テープデッキはカセットに限らず、信号を録音する際には音の歪みを防ぐために、バイアスと呼ばれる高い周波数を録音信号とともにかけています。通常、バイアスレベルは一定に保たれていますが、録音する信号の中に強い高音成分が含まれていると、その信号自身がバイアスとなって、高域を著しく減少させてしまいます。ドルビー-HX-PROはこれを改善する動的バイアス調整システムで、高音の強さに応じてバイアスレベルを自動調整します。この結果、周波数特性の変化を大きく低減。高域をスムーズに伸ばしています。しかも、動作はLR独立でそれぞれ最適のバイアサーボを行い、また、ノイズリダ



るかに大きいことです。ヤマハは理想の走行系を得るために、現在最も進んだテープ走行メカニズムであるクロズドループデュアルキャプスタン方式を採用しています。これはテープをヘッド両側の2つのキャプスタンを同時駆動することにより、走行時

のテンションを常に一定に保ち、走行ムラや外乱、ノイズの発生など、音質劣化の要因を極少にしようとする。テープの共振問題に対しても、ピンチローラとキャプスタンの径を、サブライ側とテイクアップ側とで微妙に変えることにより、テープの共振周波数を分散させています。そのほか、走行系随所には、従来比2.5倍の剛性をもつ肉厚の鋼板を使用。そのうえ、ヘッドブロックには精密で重量のある重鉛ダイキャストを用いることにより、不要な振動を吸収しています。また、テープ駆動モータは、キャプスタン系とリール系、メカニズム系を完全に分離させた定評あるセパレートドライブ方式を採用するなどして、トータルにテープ走行系の4大性能と呼ぶべき、ワウフラッタ、テープスピード、変調ノイズ、レベル変動のいずれについても、素晴しく高度なスペックを実現しています。

●●動的バイアスで高域改善、ドルビー-HX-PRO  
K-1xwはドルビー-NR B-Cタイプ、dbx NRのノイズリダクションシステムに加えて、高域特性を改善するドルビー-HX-PROを搭載しています。テープデッキはカセットに限らず、信号を録音する際には音の歪みを防ぐために、バイアスと呼ばれる高い周波数を録音信号とともにかけています。通常、バイアスレベルは一定に保たれていますが、録音する信号の中に強い高音成分が含まれていると、その信号自身がバイアスとなって、高域を著しく減少させてしまいます。ドルビー-HX-PROはこれを改善する動的バイアス調整システムで、高音の強さに応じてバイアスレベルを自動調整します。この結果、周波数特性の変化を大きく低減。高域をスムーズに伸ばしています。しかも、動作はLR独立でそれぞれ最適のバイアサーボを行い、また、ノイズリダ



クシオンと異なり、録音時だけの動作となっているため、ドルビー-HX-PROで録音されたテープは他のデッキでも問題なく再生できます。一方、録音時にもノイズリダクションのON/OFFに関係なく、あらゆる条件下でオーディオスペクトラム中のすべての周波数を最適録音できます。

●●ヤマハならではのビュアセンダスト3ヘッド  
音質の決め手となる録音ヘッドと再生ヘッドには、ヤマハならではのビュアセンダスト3ヘッドを採用。耐久性にすぐれるとともに、飽和磁束密度が極めて高いため、コンパクトディスクをはじめとする高ダイナミックレンジの音楽録音にも楽々対応。低歪のビュアなサウンドを楽しむことができます。しかも、このヘッドはセンダストコア材を3枚重ね合わせたラミネート構造を採っており、再生0.7μ、録音2.0μの理想ギャップとすることで、ノイズリダクションを使わない裸の録音/再生のままでも秀れた高特性を獲得。さらに強化されたアースライン、信号系路の単純化を進めることで、最高級カセットデッキにふさわしい音の仕上がりになっています。

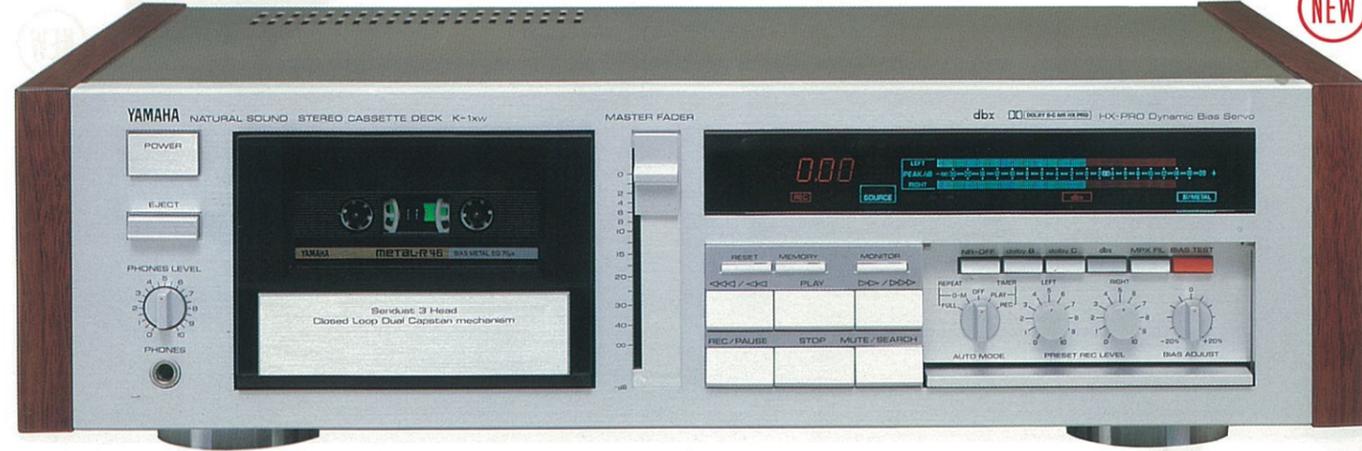
●●シルバーとウッドの美しいフィーチャ  
外観も内容にふさわしく、気品を漂わせるシルバーフロントパネルに、リアルウッドサイドパネル付属。脚にはアルミ製トランレグを採用しています。

ステレオカセットデッキK-1x ¥118,000



NEW

ステレオカセットデッキK-1xw ¥138,000



NEW